

東京・春・音楽祭 2020
SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2020

東京
春祭

TOKYO OPERA NOMORI

東京春祭 合唱の芸術シリーズ vol.7

ベートーヴェン
《ミサ・ソレムニス》

(莊嚴ミサ曲) ニ長調 OP.123

Tokyo-HARUSAI
Choral Works Series vol.7

BEETHOVEN:
MISSA SOLEMNIS
IN D MAJOR OP.123

4/12 15:00
[日] 東京文化会館 大ホール

April 12 [Sun.] at 15:00 Tokyo Bunka Kaikan Main Hall
S¥14,500 A¥11,000 B¥9,000 C¥7,000 D¥5,000 E¥4,000 U-25¥2,500 (税込)

一般発売日 12月15日 [日] 10:00 ※U-25は2月13日 [木] 12:00より発売 [公式サイトのみで取扱い]

主催:東京・春・音楽祭実行委員会
助成:公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド 認証:Beethoven Jubiläums GmbH

マレク・ヤノフスキ 指揮
CONDUCTOR: MAREK JANOWSKI

イヴォナ・ソボトカ ソプラノ
SOPRANO: IWONA SOBOTOKA

エリーザベト・クールマン メゾ・ソプラノ
MEZZO SOPRANO: ELISABETH KULMAN

クリスティアン・エルスナー テノール
TENOR: CHRISTIAN ELSNER

アイン・アングアー バス
BASS: AIN ANGER

東京都交響楽団 管弦楽
ORCHESTRA: TOKYO METROPOLITAN SYMPHONY ORCHESTRA

東京オペラシンガーズ 合唱
CHORUS: TOKYO OPERA SINGERS

トーマス・ラング、宮松重紀 合唱指揮
CHORUS MASTER: THOMAS LANG, SHIGEKI MIYAMATSU

© Felix Broede

BTHVN
2020

ベートーヴェン《ミサ・ソレムニス》

Tokyo-HARUSAI Choral Works Series vol.7 Beethoven "Missa Solemnis"

ドイツ音楽の名匠ヤノフスキたつての希望で、ベートーヴェン生誕250年のアニバーサリー・イヤーに贈る、晩年の傑作ミサ・ソレムニス。
オーケストラ、ソリスト、合唱が渾然一体となって描き出す荘厳な調べをご堪能ください。

マレク・ヤノフスキ (指揮) Marek Janowski (Conductor)

独逸系音楽のスペシャリストとして知られる現代の巨匠のひとり。1939年ワルシャワ生まれ。ドイツで音楽教育を受ける。フランス放送フィル、ケルン・ギェルツェニ管、ベルリン・ドイツ響、モンテカルロ・フィル、ベルリン放送響等の主要ポストを歴任。現在ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督および首席指揮者。2014～17年、東京・春・音楽祭で『ニーベルングの指環』を指揮し、絶賛を博す。16、17年にはバイロイト音楽祭でも同作を指揮。これまでに、ベルリン・フィル、ケルンWDR響、ブダペスト祝祭管、スイス・ロマン管、NHK交響楽団、サンフランシスコ響他と共演。2度にわたる『ニーベルングの指環』の全曲録音を筆頭に、オペラ、交響曲、現代作品等を多数レコーディングしており、その多くが国際的な賞に輝いている。



© Fritz Brecht

イヴォナ・ソボトカ (ソプラノ)
Iwona Sobotka (Soprano)

エリザベト王妃国際音楽コンクールで優勝し、世界的評価を獲得。2019/20シーズンには、サー・サイモン・ラトル指揮ベルリン・フィルとベートーヴェン《オリーヴ山上のキリスト》を、マレク・ヤノフスキ指揮ルクセンブルク・フィルとR.シュトラウス《4つの最後の歌》他を共演。これまでに、ロンドン響、シュターツカペレ・ベルリン、バイエルン放送響、ベルリン放送響、ロイヤル・フィルや、サー・コリン・デイヴィス、シルヴァン・カンブルラン、ヘス・ロベス＝コボスら、一流の楽団・指揮者と共演している。



© Michael Hoff

エリーザベト・クールマン (メゾ・ソプラノ)
Elisabeth Kulman (Mezzo Soprano)

現在、世界のクラシック音楽シーンで、もっとも人気のある歌手のひとり。ウィーン国立音楽大学でヘレナ・ラザルスガに声楽を師事。2001年ウィーン・フォルクスオーパーにデビュー。その後、ウィーン国立歌劇場等で活躍。グルックからワーグナー、ヴェルディ、ヴァイルに至る幅広いレパートリーの重要な役どころを網羅し、ほぼ20年にわたりオペラ歌手として国際的なキャリアを築く。近年は、歌曲リサイタル、演奏会形式オペラ、そして「La Femme C'est Moi」等の独自企画の公演に注力している。



© Armin Wirth

クリスティアン・エルスナー (テノール)
Christian Elsner (Tenor)

独フライブルク生まれ。マルティン・グリュントラーに声楽を師事。引く手あまたの歌手として、オペラ、コンサートの双方で活躍。ベルリン・フィルハーモニー、ニューヨーク・カーネギーホール、ミラノ・スカラ座、東京・サントリーホール他に客演し、マレク・ヤノフスキ、ヘルベルト・ブロンシュテット、マリス・ヤンソンス、サー・サイモン・ラトルら著名指揮者と共演。2019/20シーズンは、ハンブルクのエルブフィルハーモニーでケント・ナガノ指揮によるベートーヴェン《ミサ・ソレムニス》他に出演。



© Jutta Kuhn

アイン・アンガー (バス)
Ain Anger (Bass)

エストニアの首都タリンの音楽アカデミーで学ぶ。当代きってのワーグナー・バスの一人として、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、バイロイト音楽祭他、重要なオペラ公演に多数出演。これまでに、ドイツ語、イタリア語、ロシア語等による40以上の役を歌う。2019/20シーズンは、エディンバラ国際フェスティバル、ウィーン国立歌劇場、バイロイト音楽祭等に出演する一方、ミュンヘン・フィル、オランダ放送フィル、サンフランシスコ響、サンタ・チェチリア国立アカデミー管他と共演。

東京都交響楽団 (管弦楽)
Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra (Orchestra)

1965年、東京オリンピックの記念文化事業として東京都が設立。歴代音楽監督は、森正、渡邊暁雄、若杉弘、ガリー・バルティニ。現在、大野和士が音楽監督、アラン・ギルバートが首席客演指揮者、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者を務めている。定期演奏会に加え、教育や社会貢献等、多彩な活動を展開。また、欧米やアジアでの演奏を通じて、国際的にも高い評価を得ている。2度目の東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年8月には、「首都東京の音楽大使」たる役割を担い、アムステルダム、サンタデル（国際フェスティバル）、エディンバラ（国際フェスティバル）の3都市で公演（大野和士指揮）を行う。



© 東京交響楽団

東京オペラシンガーズ (合唱)
Tokyo Opera Singers (Chorus)

1992年、小澤征爾が指揮した《さまよえるオランダ人》の公演に際して、「世界的水準のコーラスを」という同氏の要請を受けて、東京を中心に活躍する中堅・若手の声楽家により創設。サイトウ・キネン・フェスティバル（現「セイジ・オザワ 松本フェスティバル」）や、東京・春・音楽祭を活動の中心に置き、高い評価を獲得。また、シカゴ交響楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン国立歌劇場、キローフ歌劇場、フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団、バルセロナ交響楽団、イタリア国立放送交響楽団等の来日公演に出演し、日本の音楽界の活性化に大きな貢献をもたらしてきた。

東京・春・音楽祭 2020

SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2020

3.13 Fri. - 4.18 Sat.

春が訪れ 桜がひらいて 音楽が始まる 上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う—

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に約1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。オペラやオーケストラ、国内外一流アーティストによる室内楽をはじめとする演奏会から、街角で気軽に楽しめる音楽との出会いの場まで、200を超える演奏会を開催、様々な音色で東京の春の訪れを彩ります。

東京・春・音楽祭2020は「beyond2020プログラム」として認証されています。

一般発売 12/15[日]10:00より

東京・春・音楽祭チケットサービス

公式サイト

www.tokyo-harusai.com

ご予約は
こちらから

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!

公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席種・枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

03-6743-1398

オペレーター対応

[営業時間 10:00-18:00 土日祝・休]

※先行発売開始日11/10[日]と一般発売日12/15[日]は上記時間に営業いたします。

※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会(03-5205-6497)までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
※チケット代金お支払い後におけるお客様の都合による変更・キャンセルは承りません。※掲載の情報は2019年11月14日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

先行発売

東京・春・音楽祭チケットサービスにて

11/10[日]10:00より [対象席種] S席・A席・B席

☎ 先行発売期間中は発券手数料が無料!
12/9[月]18:00 まで受付

[その他プレイガイド]

●チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/harusai/>

0570-02-9999 (音声自動応答) ☎597-880

●イープラス <https://eplus.jp/harusai/>●ローソンチケット <https://l-tike.com/harusai/> ☎34632

0570-000-407 (オペレーター)

●東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)

●都響ガイド <https://yyk1.ka-ruku.com/tms-s/showList>

0570-056-057 (オペレーター)

公演に関するお問合せ

東京・春・音楽祭実行委員会 03-5205-6497